



資源ごみの出し方について

○中身を空にし、中を水で洗ってから出して下さい。異物は取り除いてください。



キャップ、ペットボトルのラベルは、はずす

異物を取り除けないものや汚れがひどいもの

ペットボトル
容器包装プラスチック ⇒ **もやせるごみ**へ

びん、缶 ⇒ **もやせないごみ**へ

キャップとペットボトルのラベル、缶のふた

プラスチック製のキャップ、ペットボトルのラベル
⇒ **容器包装プラスチック**へ

金属製のキャップ、金属製の飲料缶・食用缶のふた
⇒ **もやせないごみ**へ

○再利用の妨げになるので、缶やペットボトルはつぶしたりカットしないでください。

○カセットボンベやスプレー缶は、中身を使い切って必ず穴を空けて出してください。

○除草剤、防虫剤、殺虫剤のびんは、中身を空にして水洗いし、仙南リサイクルセンターに持ち込んでください。(有料)

○その他のプラスチックは、仙南クリーンセンターの発電燃料に使用するため、汚れているものも含めて「資源ごみ」として出してください。その際、金属類は取り外してください。



※詳しくは、お配りしている「ごみの分け方と出し方」をご確認ください。
(電子書籍版はQRコードからご覧いただけます)
※お住まいの市町の収集日を確認いただき、ルールを守ってごみを出しましょう。

ごみの分け方と出し方

再確認をお願いします

資源ごみ

△容器包装プラスチック・びん・缶・ペットボトル▽



仙南リサイクルセンターに集められた資源ごみの中に、タバコの吸い殻が入っていることや、残した飲み物を洗わずに、そのまま捨てられているごみがあります。
せっかく分別しても、汚れていると資源としてリサイクルすることができません。また、同じ袋の資源ごみを汚してしまった場合は、そのごみもリサイクルできなくなってしまうます。
もう一度、分別方法を確認いただき、「資源のリサイクル」にご協力をお願いします。

リサイクルできないもの



▶中身が汚れたごみ



▶たばこの吸い殻が入っていた缶

資源ごみは手作業で選別しています

仙南リサイクルセンターでは、集められた資源ごみを職員が手作業で、リサイクルできるもの・できないものに選別しています。
そのため、刃物などの危険なものが混入していると職員がケガをする可能性があります。非常に高くなりますので、危険物を絶対に入れないでください。



▶手作業で選別しています

刃物やガラス等の危険なものは、新聞紙等で包み「**キケン**」と表示し、もやせないごみへ

